



「かかと」ってどこ？



自分のかかとを触ってみよう。ちゃんと場所はわかるかな？ 国立科学博物館には様々な動物たちの標本があります。見つけた動物において「人のかかとにあたる部分」はどこか考えながら見学してみよう。

地球 館

1 階

22

サイズへの挑戦



1

「かかと」を探せ！！

あなたならどう
やって動物のか
かとの位置を特
定するかしら。



かかととはどこか？ そのように考えた理由を書いてみよう！

わしのかかととはどこかわかるかな？



標本を見てかかとの位置
を予想させる。このとき
は、見た目から判断する
ことになることだろう。

動物の「かかと」の位置なんて考えた
ことないと思うので「かかと」に
注目させよう。



地球

館

1 階

22

サイズへの挑戦



2

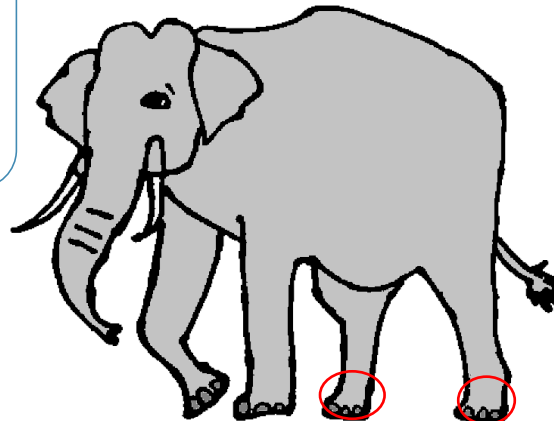
「かかと」ってどこ？



「かかと」はどこか？ 骨格を見て2つのイラストに



わたしたちの
「かかと」は
どこでしょう？



骨格から「かかと」の位置を
推定するときには何に着目した
か考えさせると良い。

骨格からかかとを
特定するにはどこ
に注目すればいい
かな。





3

オオミユビトビネズミで考えよう！！



左と右の標本を比較して「かかと」を特定する方法を見つけ出そう！！

かかと周辺の骨格のつくりはどうなっているかしら。



骨格が見えない標本と見える標本をそれぞれ見比べることで、見た目でかかとの位置を判断するのではなく、骨格のつくりから判断することが大事であるということに気づかせる。

「かかと」の位置は人間と同じような所でない意外な場所であることに2つの標本を見て気づかせ、骨の曲がり方に着目させる。



「人のかかとにあたる部分」を特定するには何に注目すればよいかわかったかな？他の動物でチェック！



感じたこと

わかったこと

考えたこと

動物を見たらつい「かかと」の位置が気になるような見方ができると良い。

オオミユビトビネズミを参考にして、自分自身のかかとの周辺の骨格のつくりや普段目にする生き物のかかとがどこなのかという視点をもって生き物を見ていくきっかけにしよう！



実際に動いている動物でも見てみよう



新たな疑問

もっと知りたくなったこと

学習指導要領「(1) いろいろな生物とその共通点」の「動物の体の共通点と相違点について」では「体のつくりや相違点が見られることについて、骨格標本などを活用して気付かせること」が学習事例として示されています。「(3) 生物の体のつくりと働き」では「動物の体のつくりと働き」で運動器官のつくりを学習します。実物の骨格標本を比較して観察することで、体のつくりについて理解を深めたいところです。

年

組

番

氏名